熊歯会報

10
2010

Kumashi Kaihou

2010年10月15日
No.654

熊本県歯科医師会

熊歯会報 10月号

2010

歯科医師の倫理綱領

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

社団法人　日本歯科医師会

―表紙に寄せて―

稲の収穫を終え、トラックにつまれているところの1枚です。無事に収穫出来てほっとしている様子が窺えます。　(H.K.)

もくじ

巻頭言（理事　牛島　隆）…… 3

理事会 …… 4・5

臨時代議員会 …… 6～10

委員会だより …… 11～13
（学術・厚生管理）

郡市会だより …… 14・15
（荒尾、玉名、上益城）

会員寄稿 …… 16・17

ニューグルメハンター …… 18

会長の動静 …… 19

会務報告 …… 19～21

イシューを特定した学術事業の展開

噴煙

理事　牛島　　隆

学術担当理事を仰せつかってから、はや１年半が過ぎましたが、これまでの学術事業は、“Back to the Basic”をテーマのひとつとして、基礎歯科医学や基本的歯科治療の再確認を大切にした講演会を中心に企画しております。特に超高齢者社会に鑑み、あらためて欠損補綴、中でも義歯補綴に関連する講演会はシリーズで提供させていただいております。インプラント治療の技術革新は大変めざましいものがあり、その市場は数百億円ともいわれておりますが、一方で金銭的な面でやりたくてもできない患者さんがいることも現実ですし、同時に高齢者の多様な全身疾患を抱えた状況ではリスクも高くなってしまいます。また通院してメインテナンスできるうちはいいとしても、将来寝たきりになった場合のインプラントのフォローはどうしていくのかといったことも明確ではありません。そういった意味では、やはりベーシックに義歯補綴をきちんとできる技術を身につけることは、「生活を支える歯科医療の実践」という点でも多くの患者さんをひきつける魅力のひとつとなるでしょうし、義歯には義歯の良いところがあるわけですから、ここはきちんとイシューをしっかりと特定する必要があると思います。一方で仕事や生活に多忙な中高年の受診率はなかなか高くなっていないようです。国民の80％が罹患しているといわれる歯周病も、多くの方は治療せず放置されている現状への対応のひとつとして、歯周病と全身疾患の関連性を内外へ訴える活動をより積極的に展開していきたいと思っております。そのためには地域保健委員会とうまく連携し、県歯全体として行政や県民へのアピールも大切ですし、また医療連携の結びつきをより高めていく必要もあり、縦割りではない会務の実行に、学術委員会は努力してまいりたいと思っております。今期残り半年も日歯生涯研修ＤＶＤセミナーと会員発表、ビスフォスフォネート製剤の副作用としての顎骨壊死に関する研修会、ＣＴネットワーク作成とＣＴ読影研修会、無歯顎補綴をテーマとした歯科医学大会といった事業を行ってまいりますので、是非積極的なご参加をお待ち申し上げております。

また安心･安全歯科医療推進制度の運営委員会委員長として、制度の態勢づくりに携わってまいりましたが、平成20．21年度の基準達成証交付者は会員の33％にとどまっております。（８月現在）歯科医師会と会員が一体となって、安心･安全な歯科医療を提供するためのこの制度は、今後も県民や行政へしっかりとアピールしてまいたいと思っておりますし、他都道府県からも本県の制度に対して高い評価を受けております。そのためには常に制度の在り方を考えながら、会員のためとなる事業であり続けるために、検討を重ねながら、制度の確立に努力してまいりたいと考えておりますので、是非ともご理解をいただき、積極的なご参加をお願いしたいと思います。

※「イシューを特定する」とは、「何を考えるべきか」「受け手の関心は何か」を熟考し、「考え、論じる目的」を押さえることを指す。

理事会報告

進行中の課題は、任期中に結果を！

― 第６回理事会 ―

９月27日（月）午後７時より県歯会館第１会議室において浦田会長ほか全役員出席のもと議長を浦田会長、議事録署名人を加藤、竹下理事として第６回理事会が開催された。
開　会：中嶋副会長

浦田会長あいさつ

先週土曜の代議員会はお疲れさまでした。おかげさまで全議案をご承認いただき、またスムーズに運んだ会議だったと思います。私達の会務執行に対して会員の先生方からは概ねご異議が無いと受け止めています。しかし、まだまだ課題は残っておりますし、これに甘んじることなく、残りの任期を一生懸命、一歩一歩問題を解決しながら次に進んで行きたいと思いますので、最後まで役員の先生方のご協力よろしくお願いいたします。代議員会でも協議にあがっておりました公益法人制度改革、未入会者対策については、次期に引き継いでいく課題であろうかと思いますが、入会金の減額と選挙規則の改正については原案どおりご承認いただきましたので、これから粛々と進めていきます。現在各所管において進行中の課題については任期中に結果を残さなくてはいけないので大変かとは思いますが、頑張っていただきたいと思います。

一歩一歩問題の解決を

会務報告：（自：８月20日～至：９月23日）

総　　務：理事会、常務理事会、役員勉強会、県との新法人制度に関する個別相談会、タウンミーティング（鹿本郡市）、県障がい者支援総室との意見交換会、日歯代議員会、日歯通常総会、日歯理事会、中規模県歯科医師会連合会会議、都道府県会長会議
学　　術：精神神経疾患に関する講演会
社会保険：厚労省・九州厚生局保険共同指導、電子レセプト請求・免除猶予届出手続き説明会
地域保健：学齢期歯科保健指導者講習会、早産予防モデル事業説明会
厚生・管理：健康診断、長期的経営における損益分岐点と可処分所得を考えよう講演会
広　　報：会報編集・校正、熊日新聞歯科コラム、ご当地よ坊さん
学校歯科：県学校保健研究協議大会、日学歯理事会
医療対策：医療相談苦情事例報告
センター・介護：口腔保健センター専任歯科衛生士採用試験
学　　院：体験入学
国保組合：理事会、九歯連役員会、全協九州支部総会

以上、各担当役員より報告がなされた。

会務報告その２：

１．日歯報告

浦田会長より、厚労省政策コンテスト「保険医療指導監査部門の充実強化」に対する沖縄県からの抗議への回答、専門的口腔ケアに関する検討会への岐阜県からの要望に対する回答、日歯総研作成の歯科医療費の動向と今後の医療制度改革（案）、日歯広報「都道府県会長会議」に関する記事への執行部の考え方、新法人における会員種別の論点整理案、公益法人制度改革と改正保険業法を見据えた福祉共済制度の対応策に関する論点整理、役員合宿勉強会を踏まえての「超高齢社会における歯科医療の役割について」の宣言、「いい歯の日」全国地方新聞掲載広告企画等について、資料に基づいて説明・報告が行われた。

２．退会会員

○御任 弘玄　会員（一般／熊本市）

９月30日付

３．関係機関・団体からの推薦依頼
○くまもと21ヘルスプラン推進委員会委員／熊本県健康づくり推進課
田上　大輔　理事
任期：委嘱の日～平成24年３月31日
○熊本県歯科保健推進会議ワーキング部会委員／熊本県健康づくり推進課
田上　大輔・大林　裕明　理事
任期：委嘱の日～平成23年３月31日
４．名義後援使用依頼及び共催、歯科医師派遣依頼
【名義後援】
○第２回熊本口腔粘膜疾患研究会講演会／熊本口腔粘膜疾患研究会
○第10回熊本小児在宅ケア･人工呼吸療法研究会総会／熊本小児在宅人工呼吸療法研究会
【共催】
○歯の健康ランド／新樹会
【協力名義・歯科医師派遣依頼】
○しっかり噛んで健康家族in熊本／(株)NHK文化センター
地域保健委員会担当
５．熊本県体育協会からの免税募金のお願い
10万円を募金する。
６．8020支援事業第１回ワーキング委員会開催報告
事業の一つとして学齢期歯科保健指導者講習会を行う。内容は学校関係者を対象としたフッ化物応用についての講習であり、開催郡市としては熊本市、宇土郡市、阿蘇郡市の３ヶ所で行う予定である。
さらに、県庁より歯科保健条例の制定も間近であることから、この事業とは別枠の県予算で他の地域（８ヶ所）でも同様の講習会を開催する旨の打診があり、講師として本会の地域保健委員と学校歯科委員が出務する予定である。
７．口腔の健康づくり条例制定の経過
８月のパブリックコメントを経て、10月８日（金）に県議会で可決される予定である。当日の本会の対応については今後検討する。
８．医療苦情に関する通知
５月～７月分について、医療苦情に関するお知らせを２２件、医療苦情に関する通知書を６件発送した。
９．県との新公益法人制度に関する個別相談会
９月14日（火）浦田会長含む７名で県庁へ出向き、事業、今後の作業、役員任期、定款等について相談を行った。
10．平成22年度（第26回）新入会員研修会日程（案）
11月６日（土）午後３時より県歯会館において開催する。懇親会への出席は常務理事以上役員と当日講師を務める役員とする。
11．委員会事業実施報告
○医療対策委員会：「医療安全・院内感染対策講演会」（８月７日）、
「県警との協議会」（８月11日）
○学術委員会：「精神神経疾患講演会」（７月～９月）
12．委員会事業企画
○学術委員会：「ＢＰ製剤と顎骨壊死に関する講演会」（10月28日）
13．各会計８月末現況
西野常務理事より、資料に基づいて報告が行われた。
14．10月行事予定
15．その他
○日本歯科評論に、松岡理事が執筆した訪問歯科診療についての記事が掲載されている。

協　議：

１．新入会員の承認〔承認〕
磯野誠一会員（一般会員・熊本市）、髙宗康隆会員（準会員・熊大附属病院）、中井大史会員（勤務医会員・伊東歯科口腔病院）計３名の入会を承認した。
２．各委員会の平成23年度事業計画・予算〔承認〕
今回は常務理事以上の担当役員からの文書による助言事項は行わず、担当理事が立案する際に一緒になって作成することとした。
さらに、立案作業を例年より１ヶ月前倒しし、提出期限は10月末とすることとした。
３．部活動補助金交付申請〔承認〕
野球部に20万円、テニス部に５万円補助することとした。
４．ビスフォスフォネート系薬剤の注意喚起用ポスター〔承認〕
イラストや一部文言等を修正し、最終的には小島副会長、渡辺専務理事、伊藤常務理事、牛島理事に一任することとした。
５．理事の時間
勇・前田理事と片山理事より各所管についての話があった。
監事講評：遠山監事、片山監事
閉　会：小島副会長

（広報　加藤　久雄）

臨時代議員会

すべての議案を承認可決

重要な議題が多い代議員会であった

9月25日（土）午後3時より県歯会館4階大ホールに於いて臨時代議員会が開催された。

1．開会

氏名点呼を行い、代議員47名全員出席のもと中嶋敬介副会長が開会宣言を行った。

2．議事録署名人指名

渡辺猛士議員（熊本市）、
市原誓志議員（阿蘇郡市）

3．物故会員に対する黙祷

前田　茂会員（熊本市）、
升永真一会員（阿蘇郡市）

4．浦田会長挨拶

我々、執行部が発足して1年半が経過いたしました。ほとんどの郡市をタウンミーティングという形で廻らせていただき色々なご意見を頂戴しそれを参考にしながら会務を進めさせていただきました。

現在、県議会で歯及び口腔の健康づくり推進条例が検討されております。これが可決されますと我々にとっても非常に喜ばしい事ですが、それに伴い我々の責任と義務がますます大きくなるということでもあります。より一層県民の歯と口腔の健康づくりのために尽力していかなければなりません。

本日は通常の議題の他に県の入会金の問題、選挙規則の改正等の重要な議題があります。是非、代議員の皆様の忌憚のない意見をお聞かせ願えればと思います。

5．来賓挨拶

日本歯科医師連盟会長　堤　直文

6．平成22年度熊本県学校保健功労表彰

表彰者20名のうち、柿原訓会員（熊本市）、山口治利会員（菊池郡市）、加藤泰三（菊池郡市）、宮川俊弥会員（菊池郡市）、守永純一会員（八代）、松木正二郎（天草郡市）の6名の出席者に蔵田勇治県教育庁教育審議員より表彰状が授与された。受賞者を代表して柿原会員より謝辞があり、続いて蔵田教育審議員より挨拶があった。

7．報告

1）会務報告　専務理事　渡辺　賢治
平成22年2月より8月までの会務全般にわたる報告を行った。

2）会計報告　常務理事　西野　隆一
平成22年度一般会計、特別会計、現金預金残高について6月30日現在の報告がなされた。

3）監査報告　監事　遠山　啓介
業務は適正に運営がなされていると認めるという監査結果が報告された。

4）日歯代議員会報告
日歯代議員　小島　博文
日歯代議員会の内容の報告があった。11月に高齢者の健康に関してのシンポジウムの開催、技術料の引き上げの要望を出していく等。（詳細は日歯広報で）

5）有限会社　ケイ・デー・エム・ユー報告　代表取締役　中嶋　敬介
依然として厳しい経営状況であるが少しでも多くの増収を目指して努力していくとの説明があった。

8．議事

第1号議案　平成22年度特別会計熊本県歯科医師会口腔保健センター会計収入支出補正予算（案）の承認を求める件

第2号議案　平成22年度一般会計熊本県歯科医師会会計収入支出補正予算（案）の承認を求める件

第３号議案　平成21年度一般会計熊本県歯科医師会会計収入支出決算（案）の承認を求める件

質問

守永純一議員（八代）

一般会計で、資金調整基金から繰り入れているが、調整基金は、今後、減り続けるのか

執行部回答

設立当初、資金調整基金から毎年繰り入れを行い減らしていこうという発想であった。H21年度初めて繰り入れを行った。これは見越した上での予算であり問題はない。

第４号議案　平成21年度特別会計収入支出決算（案）の承認を求める件

質問

守永純一議員（八代）

学院の基本財産積立金の今後の使途について

執行部回答

衛生士学院の人件費、施設の老朽化に伴う経費等に充てることが考えられる。今後さらに検討。

森義和議員（宇土郡市）

センター職員給支出で決算額が予算を大幅に超過しているが22年度の予算額はこのままでいけるのか

執行部回答

財政は厳しく予算増額はむずかしい。

第５号議案　熊本県歯科医師会入会金・会費・負担金賦課徴収施行細則の一部改正（案）の承認を求める件

質問

市原誓志議員（阿蘇郡市）

入会金分割の期限は

執行部回答

入会後毎月１万円の３ヶ月分割払い

中村進議員（宇土郡市）

親子会員の入会金の取り扱いは

執行部回答

同等の取り扱い。

第６号議案　熊本県歯科医師会選挙規則の一部改正（案）の承認を求める件

第７号議案　熊本歯科衛生士専門学院学則の一部改正（案）の承認を求める件

第８号議案　日本歯科医師会選挙人選出方法の承認を求める件

第９号議案　絵画の収受及び使途についての承認を求める件

以上、第１号議案から第９号議案まですべて承認可決された。

９．協議

（１）公益法人制度改革について

八木理事より公益社団・一般社団認定に向けてのスケジュール、公益法人制度改革の概要や手順、移行登記による役員の任期等の説明があった。（すでに会報でも掲載）

質問事項

久々山芳文議員（天草郡市）

公益法人改革により各郡市への助成金はどうなるのか。将来、各郡市統廃合の可能性と問題点は。共済制度はどうなるのか。

執行部回答

現在、日歯から県歯へも同様の助成金があり、それにならって助成金をどのような形で出せるか検討していく。統廃合の手続き自体は難しいものではなく可能である。共済制度は存続できると思われるが今後の運営方法については現時点では未定。

（２）未入会者対策について

新入会員数の減少、終身会員の増加により将来かなりの会費収入ダウンに繋がっていくことが予想される。今まで以上に未入会者対策が必要になってくると西野常務理事より話があった。

（３）時局対策について

特になし

（４）その他

今後の主な行事予定について渡辺専務理事より説明があった。

10．閉会　副会長　小島博文

（広報　宮田正孝、岩崎晃司）

第３号議案

平　成　21　年　度

一般会計

社団法人熊本県歯科医師会会計収入支出決算（案）

収入予算額　174,081,000円　　支出予算額　174,081,000円
収入決算額　181,545,061円　　支出決算額　148,102,292円
次期繰越収支差額　33,442,769円

款	項	科　目	予算額	決算額	予算との差額		執行率	備考
					増	減		
Ⅰ．事業活動収支の部								
１．事業活動収入								
1		特定資産運用収入	265,000	353,990	88,990		133.6%	
	1	特定資産運用収入	265,000	353,990	88,990		133.6%	基本財産積立金利息
2		会費収入	117,495,000	115,935,989		1,559,011	98.7%	
	1	会費収入	70,578,000	69,410,000		1,168,000	98.3%	未納者６名
	2	収入割収入	44,112,000	43,860,989		251,011	99.4%	未納者６名
	3	会館費負担金収入	2,805,000	2,665,000		140,000	95.0%	分割払84名
3		未収入金収入	352,000	304,930		47,070	86.6%	
	1	未収入金収入	352,000	304,930		47,070	86.6%	前年度８名分
4		入会金収入	3,720,000	5,140,000	1,420,000		138.2%	
	1	入会金収入	3,720,000	5,140,000	1,420,000		138.2%	一括払３名・分割払29名
5		補助金等収入	19,700,000	20,007,000	307,000		101.6%	
	1	受託金収入	12,066,000	12,400,000	334,000		102.8%	障がい児口腔ｹｱ地域リーダー育成事業委託金 542,000円 衛生士学院補助金 250,000円 熊本市結核予防費補助金（学生レントゲン検診） 17,000円 口腔保健センター補助金 3,095,000円 歯の衛生週間事業負担金 646,000円 8020推進事業委託金 4,430,000円 歯科医療安全管理体制推進特別事業委託金 2,152,000円 介護者歯科実技研修事業委託金 1,268,000円
	2	助成金収入	5,000,000	5,000,000			100.0%	健康診断助成金
	3	日歯事業助成金収入	2,634,000	2,607,000		27,000	99.0%	都道府県事業助成金
6		雑収入	1,135,000	2,192,383	1,057,383		193.2%	
	1	受取利息収入	354,000	664,309	310,309		187.7%	普通・定期預金利息
	2	広告費収入	660,000	1,169,475	509,475		177.2%	熊歯会報･熊本県歯科医学大会抄録･会員名簿広告料
	3	校舎使用料収入	1,000	0		1,000	0.0%	
	4	雑収入	120,000	358,599	238,599		298.8%	委員会販売物、日学歯会費完納に伴う交付金等
7		寄付金収入	1,000	0		1,000	0.0%	
	1	寄付金収入	1,000	0		1,000	0.0%	
8		繰入金収入	6,412,000	6,443,126	31,126		100.5%	
	1	他会計繰入金収入	2,412,000	2,443,126	31,126		101.3%	共済互助会計、収益事業会計より
	2	資金調整基金繰入金	4,000,000	4,000,000			100.0%	資金調整基金会計より
事業活動収入合計（A）			149,080,000	150,377,418	1,297,418		100.9%	
２．事業活動支出								
1		会議費支出	6,654,000	4,439,784		2,214,216	66.7%	
	1	総会費支出	268,000	0		268,000	0.0%	
	2	理事会費支出	3,241,000	2,758,189		482,811	85.1%	常務理事会・理事会費関係
	3	諸会議費支出	3,145,000	1,681,595		1,463,405	53.5%	郡市会長･専務理事会議･代議員会費関係
2		事業費支出	57,530,000	49,196,363		8,333,637	85.5%	
	1	医道高揚費支出	1,500,000	743,290		756,710	49.6%	退職役員表彰、古稀会員表彰、点数改正説明会関係費
	2	地域保健事業費支出	1,000,000	669,665		330,335	67.0%	笑顔ヘルＣキャンペーン関係
	3	総合政策推進費支出	2,415,000	1,643,297		724,038	68.0%	8020推進財団賛助会費、新入会員研修会 九地連協議会関係、口腔リハビリ関係 総合政策推進プロジェクト会合関係 医療対策費支出へ款内流用 47,665円

款	項	科目	予算額	決算額	予算との差額		執行率	備　　考
					増	減		
	4	総務企画費支出	3,089,000	2,124,113		964,887	68.8%	熊本県警察歯科医会関係 推奨歯科医院制度、人事制度顧問料 障害児口腔ｹｱ地域リーダー育成事業費等
	5	保険対策費支出	5,256,000	5,148,248		107,752	97.9%	医療賠償保険、役職員業務災害保険
	6	会員福祉費支出	5,837,000	5,421,440		415,560	92.9%	健康診断、医療事故･苦情処理手当、部活動補助金
	7	各種委員会費支出	1,000,000	335,830		664,170	33.6%	21世紀プロジェクト会議、役員・委員会委員合同会議
	8	学術費支出	3,313,000	2,412,820		900,180	72.8%	生涯研修セミナー・熊本県歯科医学大会・有料講演会・学術講演会開催費、各郡市担当者会等
	9	社会保険費支出	4,062,000	3,896,191		165,809	95.9%	個別相談会・個別指導立会い・各郡市担当者会出席旅費
	10	地域保健費支出	1,526,000	1,314,188		211,812	86.1%	九州各県地域保健担当者会議・各郡市担当者会開催費等
	11	厚生・管理費支出	2,712,000	2,629,680		82,320	97.0%	ｽﾀｯﾌ接遇講演会・厚生管理講演会・シニア倶楽部・未就業歯科衛生士リカバリー研修会関係費等
	12	広報費支出	3,765,000	3,744,433		20,567	99.5%	熊歯会報・ニュースレター・熊歯新聞発行関係費等
	13	学校歯科費支出	2,191,000	2,126,201		64,799	97.0%	学校歯科医研修会・学校歯科保健推進大会開催費等 マウスガードポスター作成費等
	14	医療対策費支出	2,244,000	2,291,665			102.1%	医事処理に関する関係費、医療対策委員会講演会、医療トラブル対策研修会、各郡市担当者会開催関係費等 総合政策推進費支出より款内流用　47,665円
	15	センター・介護費支出	1,073,000	715,860		357,140	66.7%	障害児（者）歯科保健関係費、介護支援専門員合同研修会出席旅費等
	16	総務費支出	1,009,000	876,670		132,330	86.9%	HP運営管理費
	17	各郡市事業助成金支出	8,080,000	7,900,000		180,000	97.8%	各郡市へ配賦
	18	関係団体補助助成金支出	250,000	250,000			100.0%	衛生士会へ
	19	受託事業関係費支出	2,420,000	2,120,000		300,000	87.6%	歯の衛生週間事業会計
	20	郵送費支出	3,484,000	2,236,622		1,247,378	64.2%	全会員発送分送料
	21	諸支出金支出	1,304,000	596,150		707,850	45.7%	関係団体年会費、定期購読、日歯法人会費
3		管理費支出	69,712,000	61,386,038		8,325,962	88.1%	
	1	役員報酬支出	9,447,000	9,446,400		600	99.9%	役員20名
	2	職員給料支出	18,282,000	16,814,981		1,467,019	92.0%	職員６名・臨時職員２名
	3	諸給与支出	9,829,000	8,864,522		964,478	90.2%	役職等各手当・賞与
	4	職員福利厚生費支出	5,117,000	4,270,709		846,291	83.5%	健康保険・厚生年金・労働保険等
	5	役員旅費交通費支出	10,673,000	8,111,461		2,561,539	76.0%	各団体会議出席、出張旅費、タクシー代
	6	職員旅費交通費支出	1,488,000	688,207		799,793	46.3%	タクシー代、職員出張旅費
	7	需用費支出	8,628,000	7,556,108		1,071,892	87.6%	電話・切手・宅急便・インターネット使用・事務用品・コピー使用・リース料、その他
	8	会務運営関係費支出	1,340,000	980,300		359,700	73.2%	選挙管理委員会、裁定審議委員会関係費 会員名簿作成料
	9	嘱託費支出	978,000	895,440		82,560	91.6%	顧問会計士・弁護士報酬等
	10	渉外費支出	3,030,000	3,030,642			100.0%	各関係団体に伴う祝儀・香典・御樽・会費 その他、御中元・御歳暮等 雑支出より款内流用　642円
	11	雑支出	900,000	727,268		172,090	80.8%	新聞購読料、ゴミ処理代等 渉外費支出へ款内流用　642円
4		維持費支出	13,801,000	12,790,107		1,010,893	92.7%	
	1	設備管理補修費支出	820,000	781,542		38,458	95.3%	会館設備修理代等
	2	光熱水費支出	2,185,000	1,627,405		489,235	74.5%	水道・電気・電気保安 管理清掃費支出へ款内流用　68,360円
	3	管理人件費支出	1,557,000	1,349,200		207,800	86.7%	保安・管理費、エレベーター保守料
	4	管理清掃費支出	1,544,000	1,612,360			104.4%	日常・定期清掃代 光熱水費支出より款内流用　68,360円
	5	保険料支出	1,499,000	1,498,960		40	100.0%	地震・火災保険料
	6	固定資産税支出	5,919,000	5,678,664		240,336	95.9%	
	7	維持雑費支出	277,000	241,976		35,024	87.4%	マットリース料、剪定料等
5		繰入金支出	13,566,000	11,858,000		1,708,000	87.4%	
	1	繰入金支出	13,566,000	11,858,000		1,708,000	87.4%	衛生士学院会計　267,000円 口腔保健センター会計　3,095,000円 歯の衛生週間事業会計　646,000円 8020推進事業会計　4,430,000円 歯科医療安全管理体制推進特別事業会計　2,152,000円 介護者歯科実技研修事業会計　1,268,000円

款	項	科目	予算額	決算額	予算との差額 増	予算との差額 減	執行率	備　考
事業活動支出合計（B）			161,263,000	139,670,292		21,592,708	86.6%	
事業活動収支差額（C）A-B			-12,183,000	10,707,126	22,890,126		-87.9%	
Ⅱ．投資活動収支の部								
１．投資活動収入								
1		繰入金収入	1,000	0		1,000	0.0%	
	1	入会金積立金会計繰入金収入	1,000	0		1,000	0.0%	
投資活動収入合計（D）			1,000	0		1,000	0.0%	
２．投資活動支出								
1		固定資産取得支出	2,000	0		2,000	0.0%	
	1	什器備品購入支出	1,000	0		1,000	0.0%	
	2	その他の固定資産取得支出	1,000	0		1,000	0.0%	
2		特定預金支出	8,434,000	8,432,000		2,000	99.9%	
	1	基本財産引当預金支出	1,000	0		1,000	0.0%	
	2	償却資産引当預金支出	1,000,000	1,000,000			100.0%	積立金会計へ
	3	役員退職引当預金支出	825,000	825,000			100.0%	積立金会計へ
	4	職員退職引当預金支出	6,607,000	6,607,000			100.0%	積立金会計へ
	5	入会金引当預金支出	1,000	0		1,000	0.0%	
	6	記念事業引当預金支出	0	0				
投資活動支出合計（E）			8,436,000	8,432,000		4,000	99.9%	
投資活動収支差額（F）D-E			-8,435,000	-8,432,000	3,000		99.9%	
Ⅲ．予備費支出（G）			4,382,000	0		4,382,000	0.0%	
当期収支差額（H）C+F-G			-25,000,000	2,275,126	27,275,126		-9.1%	
前期繰越収支差額（L）			25,000,000	31,167,643	6,167,643		124.7%	平成20年度より
次期繰越収支差額（M）K+L			0	33,442,769	33,442,769			

平成22年度　熊本県学校保健功労表彰者名簿

（順不同、敬称略）

氏　名	郡市名	年齢	勤　務　校　名	氏　名	郡市名	年齢	勤　務　校　名
坂梨常太郎	熊 本 市	76	熊本市立白川中学校	守永　純一	八代	53	八代市立麦島幼稚園
入江　英仁	上益城郡	62	熊本県立御船高等学校	寺本　豊徳	熊本市	52	熊本市立長嶺小学校
柿原　　訓	熊 本 市	60	熊本市立春竹小学校	竹中　誠也	天草郡市	52	上天草市立姫戸中学校
熊埜御堂渉	人 吉 市	60	熊本県立 球磨工業高等学校	冨山　成人	天草郡市	52	天草市立御所浦中学校
増田　憲敏	玉名郡市	60	玉名市立高道小学校	城　　直秀	菊池郡市	51	合志市立合志小学校
山口　治利	菊池郡市	57	菊陽町立 武蔵ヶ丘北小学校	渡辺　大助	八　　代	50	八代市立宮地小学校
加藤　泰三	菊池郡市	56	菊池市立七城小学校	青木　憲誠	天草郡市	50	天草市立本渡北小学校
井手尾寛志	八　　代	53	八代市立太田郷幼稚園	松田　光正	天草郡市	49	天草市立本渡東中学校
宮川　俊弥	菊池郡市	53	合志市立合志中学校	松木正二郎	天草郡市	48	天草市立牛深東中学校
山﨑　英宇	下益城郡	53	熊本県立 小川工業高等学校	増永　幸生	菊池郡市	47	菊池市立戸崎小学校

日本のうつ病患者830万人

うつ病の周辺情報と身体疾患神神経疾患について

— 学術講演会 —

学術委員会

うつ病を中心とした精神神経疾患に関する講演会を城南・城北・熊本の３地区にて２回シリーズとして開催した。（玉名市民会館７月６日・９月６日、八代口腔保健センター８月５日・９月３日、県歯会館７月22日・９月２日）

明治製菓の協賛のもと、第１回目は明治製菓（株）薬品福岡支店学術部グループの渕上豊彦課長による「精神神経疾患の基礎」うつ病・抗うつ剤についての講演で、基本的なうつ病に関する説明や抗うつ剤の歴史、種類や作用メカニズムなどに関する説明があった。特にうつ病の患者さんは、身体機能の低下により、唾液分泌が悪い場合もあり、また、抗うつ薬には唾液の分泌に悪影響を及ぼすものもあるため、歯科において留意すべき事項であると述べられた。

第２回目は弓削病院の三輪高市薬剤部長による「うつ病患者への対応と治療について」という演題で講演があった。三輪氏は九州に２人しかいない精神科専門薬剤師という資格をお持ちで、精神神経疾患の患者さんに対して、病気や薬の説明をしたり、治療に携わる医師へ処方のアドバイスをしたりされている。うつ病は単なる心の病気というだけでなく、誰でも罹る可能性がある病気で、情報を遮断してしまうことと同時に、脳の海馬に委縮が見られ、また神経伝達のコントロールができていない疾患であり、治療が必要であるということ。早期発見・早期治療が大切であるが、治療には時間がかかること。また薬物療法だけでは限界があり、再発のリスクも高いため十分な休養とともに、精神療法も必要であるということであった。うつ病に対して抗うつ剤を服用し、安定している患者に対しては、基本的には歯科治療はおこなってよいが、抗うつ剤を服用している患者では、麻酔効果の増減やワーファリンの増幅作用で出血傾向等がまれにみられることがあるため、注意が必要である。しかし治療を受けていないうつ病の方は、不安、不信感が強いため、ストレスを与える歯科治療は十分患者さんに説明し、納得していただいてから行われなければいけないということであった。またパニック障害や強迫性障害などの不安障害を起こしている患者はうつ病を併発している割合も多いそうで、その治療には抗うつ剤や抗不安薬が使用されているが、抗不安薬は上手につかえば歯科不定愁訴や恐怖症などにも応用でき、作用効果が長いもの、依存性が少ないものを選択すべきだということであった。

うつ病は誰でも罹る可能性がある病気

今回うつ病という歯科医療とは一見関連が薄いように思える疾患について学ばせていただいたが、日本で830万人もの患者がいるといわれており、うつ病の身体的特徴として疼痛や口渇等も多くあり、歯科受診することも日常的にあると思われる。精神疾患ということもあって、その対応には十分な配慮が必要であることなど、今回の講演会で理解を深めることができた。また今回城北地区では玉名郡市歯科医師会、城南地区では八代歯科医師会の先生方には特にお世話になりお礼申し上げますとともに、今後も機会がありましたら郡市地区にて講演会を開催してまいりたいと考えておりますので、その節はご協力いただきますようお願いいたします。

（学術　牛島　　隆）

勇気をもってまず一歩を踏み出そう

― 未就業歯科衛生士のためのリカバリー研修会 ―

厚生管理委員会

実習中心に行われた

7月31日（土）と8月1日（日）の2日間（午前9時30分から午後4時30分まで）、本年の第1回『未就業歯科衛生士のためのリカバリー研修会』が、熊本歯科衛生士専門学院にて開催された。

初日は18名の参加者が集まった。まず伊藤明彦学院長の挨拶があり、その後、岩切恵子学院教務主任から『歯科衛生士の業務範囲』という演題で、歯科衛生士の法律上の業務、歯科衛生士による診断や処置、歯科衛生士の教育年限が延びた事で変わったこと、歯科衛生士の役割と必要性についての講義があった。次に県歯会学術担当の牛島隆理事から『最新の歯科医療』という演題で、無痛治療（麻酔注射、笑気麻酔、エアブレーション、レーザー、カリソルブなど）、インプラント治療、審美治療（ジルコニア、ラミネートベニア、ホワイトニング、矯正など）についての講義があった。

昼食後は小原美奈子学院教務副主任から『歯科材料、歯科器材の紹介』という演題で講義が行われた。休憩を挿んで『セメント練和』と題して、講義と実習が行われ、1日目の研修会は終了した。

2日目は13名の参加者があり、まず西口真美学院専任教員により『印象採得』の演題でアルジネート印象材、寒天印象材の取扱いについて講義あり、学院専任教員の指導のもと実習が行われた。

昼食後は同じく西口真美教員により『歯科医療における滅菌・消毒・洗浄について』、小原美奈子副主任による『バキュームの操作』演題で講義があり、引き続き実習が行われた。初めは戸惑いも見られたが、次第に慣れて表情にも余裕がでてきたようだった。

実習終了後、クイズ形式による復習を行い、2日間の講義・実習を振り返った。次に、10月30日、31日に開催予定の第2回リカバリー研修会の案内と再就職支援について説明を行い、求職票を学院に送付してもらうようにした。最後に県歯厚生・管理担当の竹下憲治理事より修了証が受講生に授与されて研修会は終了した。

今回の受講生は勇気をもって研修会に参加され、まず一歩を踏み出された。さらに今まで眠っていた知識・技術を向上させ、歯科衛生士として再び活躍されることを期待したい。

久し振りの印象採得

（厚生・管理　宮本　浩幸）

経営の安定とライフプランを考える

— 講演会 —

厚生管理委員会

平成22年８月28日（土）午後３時より、県歯会館において厚生・管理講演会が開催された。講師には税理士法人ユース会計社勤務の吉永賢一郎公認会計士をお迎えして「長期的経営における損益分岐点と可処分所得を考えよう」というテーマで１時間半の講演があった。

“どれだけ売上をあげれば資金が回るようになるのか、どうやって手元にお金を残すのか”について易しい解説があった。昨今の厳しい経済状況下で歯科業界も例にもれず暗い話を聞くなかで、我々歯科医も歯科医院を経営する者として管理・運営能力を身につける必要があるようだ。

安定した経営を目指していく上で重要なことは以下の４点にまとめられる。

① 安定経営＝資金繰りの安定した経営
⇒キャッシュフロー重視の経営が重要である

② 売上高の変動要因を考える
⇒売上高の分解＋値下げの影響

③ 固定費の削減を検討
⇒歯科は固定費型企業である。
総勘定元帳から経費を書き出して、減らしてはいけない経費と減らしてもよい経費との振り分けを２，３年に１回は見直しをする。

④ 借入＋税金＋設備投資
⇒目先ではなく、お金が残るかどうかで検討
資金不足の際はリスケジュール（銀行に対して返済条件の見直しを行ってもらうこと）を検討する。
節税には１）お金が流出しない節税、２）お金は流出するが、経営者等のお金が増える節税、３）お金が流出する節税の３パターンがあるが、まず１）を検討し、３）については必要なもの以外は購入しない。

管理・運営能力が必要

続いて会員のライフプランにおいて重要な国民年金に上乗せする歯科医師国民年金基金制度の説明を基金の赤木徹朗氏、伊勢芳彦氏よりして頂いた。それから一般の保険と比較して格安な保険料金で加入できる団体定期保険（グループ保険）や会員が個別契約にて加入をしている生命保険も団体保険の取扱が出来、団体割引が保険料支払いで優遇されている旨をグループ保険主幹事会社担当の中野康子氏より説明があった。最後に担当の竹下憲治理事より最近の税務調査の傾向について話があり講演会は終了した。

安定した経営を目ざそう

（厚生・管理　境　俊之）

郡市会だより

ベテランは、みな元気

― 定例会、暑気払い ―

荒尾

8月の荒尾市歯科医師会定例会は酷暑の折、10日（火）ホテルブランカにおいて「暑気払い」を兼ねて開催された。定例会は普段歯科医師会事務所で開催されるが、盛夏期の恒例行事として、事務所を飛び出して、暑気払いが併催された。

当日は午後7時30分より、まずホテル内会議室で今月の報告、協議、予定確認を済ませ、8時過ぎより屋外ビアホールに会場を移し、心配された夕立にたたられることもなく、星空の下で、福嶋会長の乾杯の発声で暑気払いが始まった。各々飲み放題のビールやソフトドリンクで喉を潤しながら、焼き肉をはじめ、ビュッフェ形式の料理を手に、食べ放題でもあり、今年の夏の異常な暑さを乗り切るためのスタミナを補給した。デザートにかき氷を食べる北野正民会員の姿が印象的だった。（荒尾市のベテランはみんな元気です。）こうして閉店ぎりぎりの午後9時30分まで、会員間の懇親を深め盛会の中今年の暑気払いは幕を閉じた。

スタミナは十分だ

（馬場　一英）

無歯顎者の期待に応えられるように

― 学術講演会 ―

玉名

8月20日（金）午後6時より玉名文化センター研修室に於いて学術講演会が行われた。講師は昨年に 引き続き茨城県結城市で開業の白石一男氏により「チームワーク総義歯臨床」についてという演題で講演が行われた。

講演では総義歯の咬合に主眼をおき、ゴシックアーチの意義、重要性について詳しく実習を交えて説明があった。

上下総義歯をゴシックアーチのアペックスで咬合器に取り付けた後、中心位では上顎の頬側舌側両咬頭接触を目指すのではなく舌側咬頭接触のみに咬合を収束させるように、偏心位では、すべてごくわずかな量の臼歯離開の咬合様式が取れるように咬合調整を行う。

無歯顎の患者さんは文字通り歯が一本もない。日本の平均的な歯科医療を長年にわたり数多く受診しながらも、結果として、自分の歯を守る事が出来なかった人たちだ。その多くがベテラン級の患者経歴を持っているにもかかわらず、総義歯の不具合に悩まされているという現実がある。白石講師の総義歯の患者さんに対する考え方や取り組みは大変勉強になり、明日からの臨床に活かせる講演会であった。

ゴシックアーチの実習

（永廣　有伸）

郡市会だより

日々の疲れを癒す

― スタッフ合同食事会 ―

上益城

8月27日（金）午後7時より、嘉島町のサントリービール九州熊本工場内レストラン「ビールの森」に於いて、夏の恒例行事である上益城郡スタッフ合同食事会が開催された。厚生委員である東会員、成瀬会員を中心に計画された。はじめに江藤会長から「日々の疲れを癒して、楽しんでください。明日からも頑張りましょう」と挨拶があり、その後、河端副会長の乾杯の発声により食事会がスタートした。今回この猛暑にも関わらず、会員16名、会員家族・スタッフ103名の総勢119名が集まった。

食事会が始まると、テーブルは各歯科医院ごとに並んでおり、最初はそれぞれのテーブルで飲食をしていたが、時間が経つにつれて、それぞれ色々な歯科医院のテーブルで談笑する和気あいあいとした光景も見られた。よりいっそう上益城郡全体の結束が強まっている印象を受けた。このような行事はなかなかないので、郡全体として大事にしていかなければならない。

会も時間とともに盛り上がり、恒例の抽選会が岩本將嗣会員のジョークもまじえた進行で始まった。今年は、疲れを癒すような景品が用意され、景品を受け取った参加者の笑顔や参加者同士で交換し合っている姿も見られた。参加者全員、抽選会を楽しんでくれたようで、明日からの診療の活力になると思う。抽選会でより一層の盛り上がり、時間を過ぎても衰えなかったが、山内会員の閉会の辞で午後9時過ぎに終了となった。

和気あいあいの食事会

最後に、参加して下さったスタッフ、会員家族の皆様、会員の先生、食事会を計画していただいた厚生委員の会員の先生、有難うございます。　（野田　和宏）

新たに1名の新入会員をむかえて！

― 祝20周年福寿会 ―

玉名

9月10日（金）午後7時より玉名市内の料亭「山路」にて福寿会が行われた。この会は玉名郡市の60歳以上の会員を招待して催される会である。今年は、会発足20周年ということで、福寿会、執行部合わせて20名の参加があった。

まず冨永会長から開会の挨拶があり、続いて北田会員の挨拶、今年入会された増田憲敏会員からも入会にあたっての抱負が語られた。その後、福富会員の音頭で乾杯を行い宴会が始まった。宴会では発足当時のエピソードや福寿会の20年間歩みやこれからの玉名郡市歯科医師会のあり方についての諸先輩方のアドバイスがあり、2時間という限られた時間ではあったが大変勉強になった。

来年も元気で会いましょう！

最後に増田会員の「また来年も皆さん元気でこの会を盛り上げていきましょう」という挨拶と一本締めでお開きとなった。

（山本　浩喜）

「今、思っていること」

上益城郡　入江　英仁 会員

日歯広報モニターをしている者が原稿を書くようにと云う依頼でしたので、拙稿を寄せさせていただきます。テーマはどんなことでも構わないので「今、思っていること」だそうです。ということで…。

昨春日歯広報モニターの依頼を受けて以来、「第二次大久保執行部に期待すること」「新政府の歯科医療政策に期待すること」「国民運動を効果的に展開するためには」と３回に亘り決められたテーマに対して小原稿を書いた。その間感じていたことは、この国の社会保障制度が崩壊寸前となり、その建て直しが喫緊の問題であるという事。ワーキングプアー、貧困の連鎖、医療福祉制度、環境問題さらには経済・財政にいたるまで国民が安心安全を求めて渇望している時にそれに対する政策、制度作りが一向に進展する様子が見えない。身近な問題でも、歯科医師として食育に関われば担い手の高齢化などによる農業の崩壊、家庭や地域の教育力の低下、治療費が払えないからと治療の中断や受診抑制、摂食・嚥下に関われば障がい者・高齢者医療、介護、福祉の不備などに直面し、それぞれの関係者が思い悩んでいる場面に遭遇するのである。政権交代から一年、民主党の代表選挙が片付いた今、もう国民は待ったなしに将来に対する設計図が示され実行されるのを望んでいる。内憂外患を抱えてこの国の政治は、政局に時を費やしている余裕は無いと肝に銘じて動き出してもらいたい。その上で、歯科医師と云う職業についている以上、私たちもこの国の社会保障・医療制度が国民にとってどのような形で再構築されるのが良いかと云うことを、今一度真剣に考えなくてはならない。「生活を支える歯科医療」をとなえる日歯執行部は、健康長寿を目指し心豊かな生活を国民に提供するためにはどのようなモデルを提示できるのか。行政や他職種が示す案に難癖をつけたり、尻軽に相乗りするのではなく自らが案を示したたき台とするくらいの積極性をもってこの問題に向かい合ってもらいたい。そして日歯を支える現場の各県歯会は、地域の特性、状況を良く把握し的確な情報を中央に届けると共に、地域の状況を改善してゆくために県民、行政、他職種と連携した活動を継続してもらいたい。いくつかの県で制定され熊本県でも検討されている歯科保健推進条例なども、県民の今後の生活にとってどのような意味をもつのかを十分理解を得たうえで制定されることを望む。地に足をつけ県民の生活と健康の為に必要なことをひとつひとつ積み上げてゆくことができる行動力のある会であって欲しい。恐々謹言。

「空気は読むべきか」（今考えていること）

熊本市　岩本　雅生 会員

少し前から「空気が読めない」という言葉が、頻繁に使われるようになった。自分の周囲の環境、雰囲気、人間関係、他人の感情、いろいろなものを察知する必要性が、この「空気を読む」という表現に込められているようだ。昔からあった言葉だが、「空気が読めない」ことをこんなに大袈裟に、そしておおっぴらに口にするようなことは、あまりなかったと思う。それこそ、空気が読めない行為だからだ。

確かに生きていく上で、周囲に気を配ることはとても大切なことだ。というよりも、危険を避ける意味で、あらゆる動物が自然にとっている行動である。しかし、巧妙な支配は、この「空気」に潜んでいることだってある。「周りに遅れをとってはいけない」といった不安を植えつけることによって、必要もない商品を買わせたりすることができる。空気を読むことで、流れに逆らわないことも大切だが、空気を読むことで、余計な流れに巻き込まれることだってある。

流れに乗っているときは、自分の身近に摩擦が生じない。周りも同じ速度で流れている、それが「流されている」状態だからだ。しかし少し遠くを見ると、自分が思いもしない危険な方向へ向かっていることに気づく。このように、身近なところに囚われてばかりいると大きな損をする危険性がある。

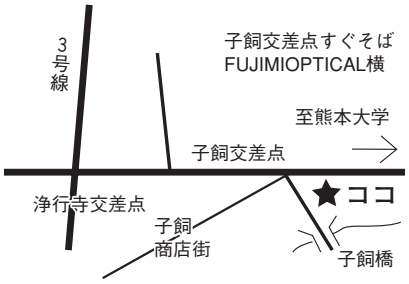
近くだけでなく、ときどき遠くを眺めること、これがつまり、自分の客観的な位置を測ることであり、これによって自分の立場を知ることができる。この情報こそ、自分が向かうべき方向へ進もうという努力のきっかけになるだろう。「空気を読む」ことにあまりに熱心になっていると「空気さえ読んでれば安心」という人間になりかねない。ずっと流されている状態だ。周囲のいいなりになっていると、惨めな不自由さにいずれ気づくことになるだろう。

ニューグルメハンター

博多鉄板よかろうもん

○所在地
〒860-0851
熊本市子飼本町1-12
☎096-343-3550
○営業時間
12：00～15：00
17：00～22：00（月曜定休日）
○店の雰囲気、客層
大学生、サラリーマン、ご家族連れ
○収容人数・席数
小上がり18名、テーブル10名、カウンター４名
○店長・女将さん自己紹介
笑うと目がタレる大将としゃべりだしたら止まらない女将がいます。
大将はサラリーマンをやめ、昨年12月にこの店をオープンしました。
○料理の種類・特徴・おすすめ料理・お酒の種類
・博多鉄板焼肉　¥700
・博多鉄板焼肉　¥1,000（1.5倍）
・博多ばくだんラーメン　¥580
・博多鉄板とんこつ塩焼きそば　¥750
・オリジナル杏仁
（とろ～りorぷるぷる）選んでね！
¥200
・お飲み物は（ビール・焼酎・日本酒・サワーソフトドリンクを用意しています）

12：00－15：00はランチタイムで、ご飯のサイズが自由に選べ、しかも、鉄板焼肉の値段でご飯とみそ汁がつきます。
博多で人気の鉄板焼肉は、豚肉とキャベツを炒めたものに辛みそをつけて食べます。
辛みそタップリつけて生１杯、焼酎２杯はイケます。ガツンと男の一品です。



①今もっとも関心のあることは何ですか。
②自分が希望する歯科診療とはどのようなものですか。
③他の歯科医院にはない自分の医院の特色を教えてください。
④今後の抱負は何ですか。

一般会員

磯野　誠一
（イソノ　セイイチ）

熊本市月出２丁目1-39

いその歯科クリニック

①人生の楽園
②予防に軸をおいた診療
③笑顔の絶えない明るい医院
④医院を早く軌道にのせたい

会長の動静 9月

日付	曜日	時間	行事内容	場所
9月1日	水	15:00	第５回日歯広報正副委員長及び小委員長打合会	日歯会館
9月2日	木	19:30	精神神経疾患に関する講演会（第2回熊本地区）	県歯会館
9月4日	土	15:00	熊大医学部附属病院病棟完成記念式	熊大医学部附属病院
9月6日	月	15:30	第707回支払基金幹事会	支払基金
		19:30	連盟三役会	県歯会館
9月7日	火	19:00	第１１回常務理事会	県歯会館
9月8日	水	15:00	第６回日歯（臨時）理事会	日歯会館
9月9日	木	10:00	第１６６回日歯代議員会（１日目）	日歯会館
9月10日	金	9:00	第１６６回日歯代議員会（２日目）	日歯会館
		13:00	第１２１回日歯通常総会	日歯会館
9月11日	土	14:30	第８回連盟幹事会	県歯会館
		15:00	連盟臨時評議員会	県歯会館
9月13日	月	19:30	役員勉強会	県歯会館
9月14日	火	9:30	県との新公益法人制度に関する個別相談会	県庁
9月15日	水	13:00	第５回日歯対外ＰＲ小委員会	日歯会館
		14:00	第５回日歯ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ企画小委員会	日歯会館
		15:00	第５回日歯対内広報小委員会	日歯会館
		17:00	第１回日歯広報委員会	日歯会館
9月16日	木	13:00	第７回日歯理事会	日歯会館
9月17日	金	20:00	タウンミーティング（鹿本郡市）	鹿本郡市歯会事務所
9月21日	火	19:00	第１２回常務理事会	県歯会館
9月22日	水	19:00	第４回国保理事会	県歯会館
9月25日	土	15:00	臨時代議員会	県歯会館
9月27日	月	19:00	第６回理事会	県歯会館
9月29日	水	15:00	第６回日歯広報正副委員長及び小委員長打合会	日歯会館
9月30日	木	13:30	全協理事長・役員研修会	八重洲富士屋ホテル

会　務　報　告

自　平成22年８月20日
至　平成22年９月23日

所管	日付	摘要	出席
総務	8月20日	日本口腔外科学会熊本支部世話人会（ホテル日航）	浦田会長、小島副会長
	21日	第9回警察歯科医会全国大会（神戸ポートピアホテル）	前野副会長、犬束委員
		各歯科大学同窓会県支部連絡会（熊本市）	小島副会長
	23日	藤川たかお県議後援会のつどい（熊本市）	浦田会長
	24日	第23回九州地方社会保険医療協議会熊本部会（熊本市国際交流会館）	中嶋副会長
		歯と口腔の健康づくりについての講演（自民党県連）	宮坂常務理事
		県障がい者支援総室との意見交換会	浦田会長他渡辺専務理事を除く常務理事以上全役員、松岡理事
		第5回理事会　(1)入会金・会費・負担金賦課徴収施行細則の一部改正（案） (2)選挙規則の一部改正（案）　(3)熊本歯科衛生士専門学院学則及び同細則の一部改正（案）　ほか	浦田会長他渡辺専務理事を除く全役員、清村議長、増田副議長
	26日	第5回日歯理事会（日歯会館）	浦田会長
		県新型インフルエンザ対策協議会（熊本テルサ）	澤田事務局長
		中規模県歯科医師会連合会会議（アルカディア市ヶ谷）	浦田会長、小島副会長
		新法人設立検討臨時小委員会	八木委員長他1委員
	27日	日本スポーツ振興センター福岡支所業務運営委員会（福岡市・都久志会館）	前野副会長
		第110回都道府県会長会議（日歯会館）	浦田会長、小島副会長
	28日	警察歯科医会打合せ　防災訓練参加者のための資料作成	前野副会長、犬束委員
	30日	県救急医療連絡協議会（県医師会館）	中嶋副会長
		総務小委員会　(1)県歯ガイドブック	八木理事、高橋副委員長他1委員
	31日	県医療保健福祉団体協議会ホームページ作成検討委員会（県医師会館）	緒方書記
	9月1日	第5回日歯広報正副委員長及び小委員長打合会（日歯会館）	浦田会長
		熊日新聞インタビュー取材 フッ化物洗口について	渡辺専務理事、宮坂常務理事、田上・大林理事
	3日	第5回新法人設立検討臨時委員会	八木委員長他全委員
	4日	県へき地医療支援機構講演会（熊本市国際交流会館）	竹下理事
		熊大医学部附属病院病棟完成記念式（熊大医学部附属病院）	浦田会長
		月次監査　8月末現況監査	遠山・片山監事

所管	日付	摘要	出席
総務	5日	県総合防災訓練　人吉市・球磨郡より会員20名参加（人吉市）	前野副会長、犬束委員
	6日	第707回支払基金幹事会（支払基金）	浦田会長
	7日	第11回常務理事会　(1)日歯報告　(2)関係機関・団体からの推薦依頼 (3)名義後援使用依頼　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員、八木理事
		第4回県医療・保健・福祉連携学会第3回企画実行委員会（県医師会館）	牛島理事
	8日	第6回日歯（臨時）理事会（日歯会館）	浦田会長
	9日	第166回日歯代議員会（1日目）（日歯会館）	浦田会長、小島・中嶋副会長、伊藤常務理事
	10日	第166回日歯代議員会（2日目）（日歯会館）	浦田会長、小島・中嶋副会長、伊藤常務理事
		第121回日歯通常総会（日歯会館）	浦田会長、小島・中嶋副会長、伊藤常務理事
	13日	役員勉強会　講師:堤直文顧問	浦田会長他15役員
	14日	県との新公益法人制度に関する個別相談会（県庁）	浦田会長、渡辺専務理事、西野常務理事、八木理事
	15日	第5回日歯対外PR小委員会（日歯会館）	浦田会長
		第5回日歯ホームページ企画小委員会（日歯会館）	浦田会長
		県へき地保健医療対策に関する協議会（熊本テルサ）	竹下理事
		第5回日歯対内広報小委員会（日歯会館）	浦田会長
		第1回日歯広報委員会（日歯会館）	浦田会長
		学校歯科委員会　(1)H22年度学校歯科研修会　(2)8020支援事業 (3)H25年学校歯科保健研究大会in熊本　ほか	大林理事、岩本委員長他全委員
	16日	第7回日歯理事会（日歯会館）	浦田会長
		第6回新法人設立検討臨時委員会	八木委員長他4委員
	17日	タウンミーティング（鹿本郡市）（鹿本郡市歯会事務所）	浦田会長、渡辺専務理事、前田理事
	18日	大分県警察嘱託医歯科医会創立25周年記念式典・記念講演・祝賀会（大分センチュリーホテル）	前野副会長
	20日	6県対抗親善野球大会（県民総合運動公園）	渡辺専務理事
	21日	第12回常務理事会　(1)新入会員の承認　(2)三地区歯科医師会役員連絡協議会の提出協議題 (3)各委員会の平成23年度事業・予算立案に伴う助言事項　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員、八木理事
学術	9月2日	精神神経疾患に関する講演会（第2回熊本地区）　受講者:62名 講師:弓削病院　三輪高市　薬剤部長（認定精神科専門薬剤師）	浦田会長、小島副会長、牛島理事他2委員
	3日	精神神経疾患に関する講演会（第2回城南地区）　受講者:29名 講師:弓削病院　三輪高市　薬剤部長（認定精神科専門薬剤師）（八代歯会口腔保健センター）	牛島理事、井上副委員長他1委員
	6日	精神神経疾患に関する講演会（第2回城北地区）　受講者:28名 講師:弓削病院　三輪高市　薬剤部長（認定精神科専門薬剤師）（玉名市民会館）	牛島理事他2委員
社会保険	8月20日	社会保険個別相談会　相談者:1名（天草市）	中嶋副会長
	21日	デンタル九州学院会社会保険研究会（熊本市）	中嶋副会長
	24日	社会保険個別相談会　相談者:1名（天草市）	中嶋副会長
	26日	厚労省・九州厚生局保険共同指導（1日目）（KKRホテル）	中嶋副会長、勇理事、清水副委員長
		社会保険勉強会　講師:日歯・森岡理事	中嶋副会長、勇・前田理事、田中委員長他2委員
	27日	厚労省・九州厚生局保険共同指導（2日目）（KKRホテル）	渡辺専務理事、前田理事、田中委員長、反後副委員長
	28日	社会保険委員会　(1)会員向け発行物　(2)個別指導立ち会い・個別相談会　(3)九州各県社保担当者会　ほか	勇・前田理事、田中委員長他7委員
	9月11日	社会保険個別相談会　相談者:1名	田中委員長他2委員
	18日	電子レセプト請求免除・猶予届出手続き説明会　参加者数:213名	中嶋副会長、勇理事、田中委員長他7委員
地域保健	8月21日	県健康づくり推進課との打合せ　平成22年度ヘル歯ー元気8020支援事業	宮坂常務理事、田上理事
	28日	8020支援事業打合せ（熊本市）	田上・松岡・大林理事
	31日	早産予防モデル事業説明会（人吉市）	川瀬委員長、人吉市・球磨郡会員
	9月3日	8020支援事業打合せ	宮坂常務理事、田上・松岡・大林理事
	13日	県健康づくり県民会議第1回幹事会（県庁）	田上理事
	14日	第1回学齢期歯科保健指導者講習会ワーキング委員会　(1)学齢期歯科保健指導者講習会	宮坂常務理事、田上・大林・加藤理事、齊藤理事（熊本市）、長山理事（宇土郡市）
	18日	子育てすくすくこども博2010歯科相談（至19日）　相談者数:112名（グランメッセ熊本）	川瀬委員長、赤尾・桐野・宮本委員
	21日	県健康づくり推進課との打合せ　(1)学齢期歯科保健指導者講習会	宮坂常務理事、田上・大林理事
	22日	地域保健委員会（熊本市）	田上理事、川瀬委員長他全委員
厚生・管理	8月21日	宇土郡市健康診断（宇土市保健センター）	中野貴夫会員
	25日	厚生・管理委員会　(1)九州各県厚生担当者会　(2)九州各県医療管理担当者会　(3)リカバリー研修会　ほか	竹下理事、池嶋委員長他全委員
	26日	鹿本郡市健康診断（鹿本郡市医師会館）	高水間奨会員

所管	日付	摘要	出席
厚生・管理	28日	天草郡市健康診断（天草市民センター）	山本源治会員
		阿蘇郡市健康診断（阿蘇郡市医師会館）	甲斐田英俊会員
		長期的経営における損益分岐点と可処分所得を考えよう講演会 参加者:56名	西野常務理事、竹下理事、池嶋委員長他全委員
	9月4日	人吉市健康診断（東西コミュニティセンター）	斉藤健三会員
	6日	熊本市・上益城郡健康診断	寺崎恵多朗、内野玲会員
	7日	熊本市・上益城郡健康診断	中川順一、嶋田英敏会員
	8日	熊本市・上益城郡健康診断	瀬井知己、前田邦治会員
	9日	熊本市・上益城郡健康診断	長忍・秋山清会員
	10日	熊本市・上益城郡健康診断	松田惠会員
	11日	水俣芦北郡市健康診断（つなぎ文化センター）	鬼塚友文会員
	16日	玉名郡市健康診断（玉名市民会館）	規工川浩会員
	22日	厚生・管理委員会 (1)九州各県担当者会シナリオ (2)九州各県医療管理担当者会 (3)危機管理マニュアル ほか	竹下理事、池嶋委員長他3委員
広報	8月23日	広報小委員会 (1)会報9月号・第1回校正	宮坂常務理事、加藤理事、立本委員長他1委員
	27日	広報小委員会 (1)会報9月号・第2回校正	加藤理事、立本委員長他1委員
	9月15日	広報委員会 (1)会報10月号・編集	加藤理事、立本委員長他全委員
	22日	広報小委員会 (1)会報10月号・第1回校正	宮坂常務理事、加藤理事、立本委員長他3委員
		熊日新聞者との打ち合わせ (1)歯科コラムの掲載	加藤理事
学校歯科	8月25日	県公立学校新規採用養護教諭研修会（県立教育センター）	河原委員長
	29日	県学校保健研究協議大会（植木文化センター他）	浦田会長、渡辺専務理事、宮坂常務理事、大林理事、岩本委員長他全委員
	9月15日	第5回日学歯理事会（日歯会館）	渡辺専務理事
	16日	県PTA災害見舞金安全会判定審査委員会（県総合福祉センター）	西野常務理事
医療対策	8月26日	医療対策小委員会 熊本県警察歯科医会会則について検討	前野副会長、岡田副委員長他2委員
	27日	医療対策小委員会 (1)双方向コミュニケーションガイド (2)院内感染・医療安全対策講演会の原稿 (3)苦情事例	片山理事、冨屋委員長他2委員、遠山監事
	31日	医療対策小委員会 (1)熊本県警察歯科医会会則について検討 (2)大規模広域事故・事件及び地震災害等緊急出動に関する規程の検討及び具体案作成	前野副会長、岡田副委員長他2委員
	9月1日	医療対策小委員会 (1)通知書の発送準備 (2)苦情報告書分類	冨屋委員長、永松委員
	3日	医療対策小委員会 (1)通知書の発送準備 (2)医療事故事例 (3)医療相談	片山理事、冨屋委員長
		医療対策小委員会 (1)熊本県警察歯科医会会則の検討 (2)大規模広域事故・事件及び地震災害等緊急出動に関する規程の検討 (3)平成22年度熊本県総合防災訓練	前野副会長、岡田副委員長他2委員
	8日	医療対策小委員会 (1)苦情事例についての検討 (2)通知書発送の準備	片山理事、冨屋委員長
	10日	医療対策小委員会 (1)医療管理担当者会提出協議題に対する回答作製 (2)紛争事例についての検討 (3)ニュースレター	前野副会長、片山理事他2委員
	14日	医療対策小委員会 (1)熊本県警察歯科医会会則の検討 (2)大規模広域事故・事件及び地震災害等緊急出動に関する規程の検討	前野副会長、岡田副委員長他2委員
	17日	医療対策委員会 (1)事例報告・検討 (2)顧問弁護士との協議会 (3)「双方向コミュニケーション」ガイドほか	片山理事、冨屋委員長他6委員
センター・介護	8月25日	介護者歯科実技研修会打合せ	宮坂常務理事、松岡理事、松本委員長
		センター・介護委員会	松岡理事、松本委員長他全委員、中村歯科衛生士
	9月9日	県委託事業事前打合せ	宮坂常務理事、松本委員長
	15日	県地域リハビリテーション支援センター運営委員会（県医師会館）	松岡理事
	17日	口腔保健センター専任衛生士採用試験 面接者:3名	西野・伊藤常務理事、松岡理事
	21日	県介護支援専門員更新研修（KKRホテル）	松岡理事
	22日	センター・介護委員会 (1)介護者歯科実技研修会日程 (2)センター専任歯科衛生士	宮坂常務理事、松本委員長他5委員
学院	8月21日	第3回学院体験入学 参加者:31名	
	31日	九州看護福祉大学、中島学園との打合せ 九州看護福祉大学3名、中島学園4名	伊藤学院長、逢坂教務部長
	9月1日	学院始業式	伊藤学院長
	4日	第4回学院体験入学 参加者:22名	
	11日	全国歯科衛生士教育協議会九州地区会（沖縄）	伊藤学院長他2名
	17日	熊専各連体育大会開会式（市総合体育館）	出口副学院長
	18日	自衛隊熊本病院創立五十三周年祝賀会（熊本テルサ）	出口副学院長
	23日	熊専各連体育大会（市総合体育館、県総合運動公園）	伊藤学院長、出口副学院長
国保組合	8月21日	九歯連役員会（ホテルニュー長崎）	浦田理事長
		全協九州支部幹事会（ホテルニュー長崎）	浦田理事長
		全協九州支部総会（ホテルニュー長崎）	浦田理事長、桑田常務理事、緒方書記
		全協九州支部役職員研修会（ホテルニュー長崎）	浦田理事長、桑田常務理事、緒方書記
	9月9日	全協職員研修会（九段会館）	田代主任
	22日	第4回国保理事会 (1)高齢者健康対策事業 (2)平成22年度九歯連諸会議	浦田理事長他全役員

株式会社 松井商会

35周年記念デンタルショー

Change & Challenge

～笑顔溢れるチームを目指して～

拝啓　秋晴れの候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。
　平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
　さて、このたび株式会社松井商会は御陰様をもちまして、法人設立３５周年を迎える事が出来ました。そこで日頃よりお取引きをいただいております皆さまへ感謝の気持ち込め、デンタルショーを開催する運びとなりました。テーマの通り私たちも、今回は変革と挑戦をこころに、全社員一同でおもてなしさせていただきます。
　ご多忙とは存じますが、是非ご来場下さいますようお願い申し上げます。

敬具
2010 年 10 月吉日

開催日時 11 月 6 日(土) 14:00～19:00
　　11 月 7 日(日)　9:00～16:00

開催場所 B-CON PLAZA レセプションホール２F
住　　所 〒874-0828 大分県別府市山の手町 12 組 1 号
Ｔ Ｅ Ｌ 0977-26-7111

セミナーのご案内

◎どうすれば人が輝くのか
講師　大嶋啓介氏
　　㈲てっぺん代表取締役
日時　11 月 6 日(土)15:00～17:30
会場　ビーコンプラザ中会議室
定員　200 名
受講料　￥3000

◎メインテナンスにおける
ハイジニストセラピーとは
講師　安生朝子 歯科衛生士
　　藤橋歯科医院(宇都宮市)
日時　11 月 7 日(日)13:00～15:00
会場　ビーコンプラザ小会議室 31
定員　100 名
受講料　Dr.￥3000,DH.･DA. ￥2000

◎歯科医としての経営セミナー
～第 1 回 数字の見方と節税対策～
講師　羽生正宗 税理士
　　羽生会計事務所 所長
日時　11 月 7 日(日)13:00～15:00
会場　ビーコンプラザ小会議室 32
定員　20 名
受講料　￥1000(資料代)

◎他業種に見る、
コンセプトワークに基づくチーム作り
講師　坂東孝浩氏　㈱ワイキューブ 福岡支店長
　　尾中宣広氏　㈱ダリアート 代表取締役社長
日時　11 月 7 日(日)10:00～11:30
会場　ビーコンプラザ小会議室 31
定員　30 名
受講料　無料

◎ゲンキな歯科業界
～感謝の気持ちを込めて！～
講師　松井達治
　　㈱松井商会 代表取締役社長
日時　11 月 7 日(日)10:30～12:00
会場　ビーコンプラザ小会議室 32
定員　24 名
受講料　無料

ミニセミナー・テーブルクリニック・イベントのご案内

・明日からの臨床に活かす
ブラッシングについて
講師　ライオン歯科材㈱
　　営業部 西日本営業所 岡田和久
　　㈱モリタ福岡支店 歯科衛生士 山下雅美
日時　11 月 6 日(土)15:30～16:00
　　11 月 7 日(日)11:30～12:00
定員　20 名

・世界が叫ぶ「IPS e.max」
時代に応えるプレステクノロジー
答えは目の前にある…なぜ「e.max」という選択なのか
講師　Ivoclar Vivadent㈱ 小林直
日時　11 月 7 日(日)12:45～13:15

・Aggressive Whitening への招待
～患者様の潜在幸福を掘り起こすという新機軸～
日時　11 月 6 日(土)14:30～15:00

・臨床家が開発した、臨床目線の歯科器材
～新時代の LED 光重合器 “VALO” ～驚愕の滲出液抑制材～
日時　11 月 7 日(日) 9:30～10:00
講師　ULTRADENT JAPAN㈱
　　営業部 杉山健一郎

・ハイブリッド硬質レジン「ツィニー」
（テーブルクリニック）
山本貴金属地金㈱ブースにて随時開催！

・バルーンアート（特別イベント）
風船が色々な動物や植物に大変身！
ご来場の皆様どなたでも、ご参加いただけます。
日時　1回目：11月7日（日）10:30～11:00
　　2回目：11月7日（日）14:00～14:30

株式会社 松井商会
大分県別府市千代町４-２　TEL 0977-22-4045　FAX 0977-23-3226
E-mail:matsusho@mocha.ocn.ne.jp

社団法人 熊本県歯科医師会 会員のみなさまへ　2010年度

会員専用 グループ保険制度のご案内

Ⅰ. 団体定期保険（S51）（死亡保障プラン）会員・配偶者
＜災害保障特約（S51）＞

Ⅱ. 新医療保障保険（団体型）（医療保障プラン）会員・配偶者・こども
＜手術特約/家族特約/家族手術特約＞

グループ保険制度の7つの特徴

- お手頃な保険料で、死亡保障・入院保障を準備できます。
- 入院1日目から保障の対象となります。（医療保障プラン）
- 保険期間は1年で、毎年保障の見直しができます。
- 配偶者・お子様も会員ご本人とセットでお申込みになれます。
  ※団体定期保険（S51）は配偶者のみとなります。
- 医師の診査がなく、告知書の提出のみで簡単に申込みになれます。
- 団体定期保険（S51）・新医療保障保険（団体型）それぞれ剰余金があれば、配当金として還元されます。保険金・給付金のお支払状況等によっては配当金が0になる場合があります。
- 付帯サービス（健康コール24などのサービスを利用できます。）（医療保障プラン）

申込締切日：毎月15日

保険期間：2010年8月1日（保障が開始する日）
～2011年7月31日

申込書提出先：熊本県歯科医師会　事務局

11 行事予定

1日(月)	第15回常務理事会
7日(日)	笑顔ヘルCキャンペーン中央イベント
14日(日)	歯科衛生士卒後研修会
16日(火)	第16回常務理事会
24日(水)	第8回理事会

編集後記

厳しかった残暑もようやく終わり、「行楽の秋」到来といったところです。私事で恐縮ですが、先日、初めての土地を訪れ、幾つか、初めての体験をしてきました。日頃の硬直した心を開放するには十分な効果があったように思います。
みなさんもいかがですか？「新しい旅」。 (A.J.)

熊本県ご当地よ坊さん

8020 歯からはじめる 笑顔ヘルC

発行日／2010年10月15日発行
発行人／浦田　健二
発行所／社団法人　熊本県歯科医師会
〒860-0863 熊本市坪井2丁目4-15
TEL　096-343-8020
FAX　096-343-0623
URL http://www.kuma8020.com
印刷所／コロニー印刷